

のり子 奥村のり子 議員 赤旗 しんぶん 読者ニュース

2013年3月3日 第74号

—奥村のり子生活相談所—

〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11

電話&FAX 073-427-7121



農水省へ要望



あれから丸2年 原発推進の自公政権と対峙 3・10フェスタにご参加を

まもなく3・11東日本大震災・福島原発事故から丸2年です。歴代自民政権が進めてきた原発なのに安部内閣は全く無反省。民主党政権の「2030年代原発ゼロ」と気の遠くなるような方針さえ「ゼロから見直す」と言う。2年経っても事故の原因究明もされず出来もしないのに、「世界最高の安全」な原発を作ると独善的判断で、またまた「新安全神話」を振りまくのに懸命です。オバマ米大統領にまで誓ってきたのだからあきれます。

こんな自公政権に対峙し無法を許さないために今こそ「原発即時ゼロ」の声をさらに大きくする事が必要です。今年3月10日(日)に、「原発ゼロ和歌山3・10フェスティバル」(同実行委員会主催)が和歌山城西の丸広場で行なわれます。

■11時からステージ企画でバンド演奏や大声コンテスト、さまざまな模擬店で昼食をどうぞ。

ミニ蒸気機関車も走ります。

■午後2時から全体集会。京都大学原子炉実験所

のり子の質問時間

(主なもの)

- 3月1日 議会本会議、一般質問
- 2日 質問原稿づくり
- 3日 女
- 4日 一般質問(党・高田県議 午後1時)
- 5日 一般質問
- 6日 一般質問(党・奥村のり子 午後1時)
- 7日 一般質問(党・雑賀県議 午後1時)

要望書を提出する  
左から渡辺市議、原  
参院候補とのり子

“本町の場外馬券売り場計画は許可しないで”

県議団は、公営ギャンブルに反対する県営競輪事業特別会計の当初・補正予算には毎年反対しています。

いま、本町・ブラクリ丁内に場外馬券売り場設置の計画があります。これは競馬が開催されている間、競馬場以外でも勝ち馬投票券を買うことが出来るというものです。

先日、山下よしき書記局長代行・参院議員を通して、原やすひさ参議院予定候補、渡辺忠広市議とともに農林水産省に場外馬券売り場の設置を許可しないように求める要望書を提出してきました。

本町地区の過半数の単位自治会の反対や同地区の各種団体のみなさんも設置に反対しています。計画地の近隣には教育施設や通学道路もあります。

農水省の担当者には私も子育て環境には決して良いものではないということをお伝えしました。私の育った近くにも競輪場があります。ギャンブルのある街の空気は子どもによいものを感じさせませんでした。ともにギャンブルに頼らないまちづくりを進めてゆきましょう。(のり子)

\*週報記事より引用 2月22日ヨコ13面

大学入試目に真伝

2月25日、和歌山大学近くのふじと台の新駅で宣伝を行いました。入試の日ですから、ほとんどの学生はやはり緊張した面持ちでしたが、中には友達と談笑しながら会場に向かう姿も見受けられました。

午後からは、入試を終えた学生にアンケートや学費の引き下げを求める署名への協力を訴えました。協力してくれた学生に話しを聞くと、多くの学生は奨学金の活用を考えていると話します。

党市・青年部長  
中村朝人



給付制奨学金制度創設や学費の無償化を

日本はこれまで、大学までの段階的な無償化を定めた国際人権A規約の適用を留保してきました。しかし、私たちは「無償で教育を受ける権利を保障するのが政府の責任だ」という日本共産党の宮本岳志衆議員の質問などを通じて、規約の留保撤回を勝ち取りました。

残念なことには自民政権はこうした流れに逆行しています。が、日本共産党は引き続き、お金のあるなしにかかわらず教育を受けることができるよう、給付制の奨学金の創設や学費の無償化に取り組んでいきます。

(右の写真は宣伝行動する中村で



Relay talk

のり子の一般質問は3月6日午後1時です

奥村のり子の一般質問は3月6日午後1時からです。質問内容は前号で「生活保護制度」としましたが、諸般の事情により、「TPP問題」「産廃行政」「保健医療計画」等について質すことになりました。傍聴をお願いします。